

令和07年度 第4回 上野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和08年03月19日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所	上野警察署 道場	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 2名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について
  - (1) 犯罪の認知と検挙
    - ア 刑法犯の認知及び検挙状況
    - イ 強盗事件の認知及び検挙状況
    - ウ 特殊詐欺の発生状況
    - エ 外国人による犯罪と検挙状況
    - オ 路上強盗事件検挙報道紹介
  - (2) 交通人身事故発生状況
  - (3) 110番受理状況
  - (4) 拾得物受理状況
  - (5) 令和7年中の年間表彰
  - (6) その他取組事項
    - ア 繁華街におけるぼったくり対策と成果
    - イ アメ横を中心とした道路適正使用のための各種対策
    - ウ ジャイアントパンダ返還に伴う雑踏警備
    - エ 東京マラソン対策警備
  - (7) 駐車取締り活動ガイドライン
- 2 年末年始における犯罪抑止活動の推進結果
  - (1) 官民一体の合同パトロール
  - (2) 管内企業等での防犯講話
  - (3) 各種キャンペーン・街頭活動
    - ア 各商店会、警備会社等と合同による「アメ横」の防犯パレード
    - イ 繁華街における事件事故の抑止
      - (ア) 夜間帯を中心とした制服警察官による重点警ら
      - (イ) 警視庁本部員や機動隊員との合同集団警ら
- 3 歳末アメ横警戒警備実施結果
  - (1) 挙署一体の警備体制
    - 年末3日間、署長指揮による最大体制で実施
  - (2) 商店街連合会・観光連盟との協働
    - ア アメ横入口アーチの電光掲示板に注意喚起の掲示を依頼
    - イ キャリヤーケースの持ち込み抑制に関する看板の設置を依頼
    - ウ アメ横商店街の広報スピーカーを活用した、来日外国人に対応した多言語による広報の実施
  - (3) DJポリスの活用
    - ア 機動隊指揮官車を活用した広報活動
    - イ アメ横センタービル踊り場における整理誘導、注意喚起等の雑踏広報
  - (4) 有事に備える体制
    - 突発要員の迅速かつ効果的な運用
  - (5) 資機材の効果的な運用
    - アメ横外周に車両突入防止のためのパイプ柵を設置
- 4 前回会議における意見要望に対する回答
  - (1) 外国人の運転する車両の、交通ルールの不理解からくる交通違反に対する対策
 

【回答】・ 管内日本語学校の入学式における、日本の交通ルールや、事故発生時の対応などの交通安全講話や、多言語対応の交通安全リーフレットの配布を継続実施

・ 管内レンタカー各社、ホテル等インバウンド需要が見込まれる各種事業所への多言語対応の外国人向け運転ガイドの窓口設置及び配布の依頼を継続実施

(2) 自転車の路上駐輪や、交通ルールの逸脱に対する対策

- 【回答】・ 悪質性や危険性の高い駐輪が多い箇所への重点的なパトロールによる指導警告の実施
- ・ 自転車の交通違反に対する指導取締りの継続強化

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
春の全国交通安全運動の推進について  
「世界一の交通安全都市T O K Y Oを目指して」のスローガンの下、各種交通対策を拳署一体で推進する
  - (1) 見せる交通街頭配置の強化
    - ア 主要交差点における制服警察官の配置
    - イ パトカーによる広範囲に及ぶ巡回活動
  - (2) 自転車や電動キックボードの違反取締りの強化
  - (3) 上野警察署の交通安全キャラクター「うえのまもるん・まもるンダちゃん」を活用した各種キャンペーン、広報啓発活動の実施
  - (4) 管内企業の交通安全管理者、町会役員、協力団体と連携した、官民一体となった各種対策の推進
- 2 協議会からの意見要望等
  - (1) 悲惨な交通事故を1件でも減らすため、幹線道路における交通違反取締りの強化と、主要交差点における制服警察官の配置、裏路地も含めたパトカーによる巡回などの見せる街頭配置を強化してほしい
  - (2) 各種キャンペーンや交通安全講話等、あらゆる機会を通じ、効果的な広報啓発活動に取り組み、地域住民の交通安全意識の醸成を図ってほしい

[その他の意見要望等]

4月1日から自転車に対する、切符による取締りが適用されるが、一般人の自転車の交通ルールに対する理解が不十分と思われるので、各所における交通安全教室を積極的に開催するなど、一般人の自転車の交通ルールに対する理解向上に努めてほしい

その他

令和07年度 第3回 上野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年12月05日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 上野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢
  - (1) 犯罪の認知と検挙
    - ア 刑法犯、強盗事件の認知及び検挙状況
    - イ 外国人による犯罪と検挙状況
    - ウ 特殊詐欺の発生状況
  - (2) 交通人身事故の発生状況
  - (3) 110番受理状況
  - (4) 拾得物の受理状況
  - (5) その他取組事項
    - ア 上野警察署創立150年記念式典の実施について
    - イ 第100回警視庁柔道大会の実施について
- 2 秋の全国交通安全運動の推進結果
  - (1) 制服警察官による見せる街頭配置の強化
    - ア 出勤、登校、帰宅、下校時の主要交差点での配置
    - イ 違反や事故の多発する交差点での配置
  - (2) 自転車等の指導取締り強化
    - ア 自転車、電動キックボードの指導取締りの強化
  - (3) 広報啓発活動
    - ア 台東4署合同交通安全キャンペーン  
歌謡グループ・純烈さんを招き交通安全講話を実施
    - イ 1日上野警察署長の招致  
タレント・飯島直子さんを招き交通安全パレード、交通安全教室を実施
  - (4) 官民一体の交通安全対策
    - ア 交通安全協会、企業の安全運転管理者との協働
    - イ 交差点や主要幹線道路での一斉配置等
- 3 全国地域安全運動の推進結果
  - (1) 防犯意識の向上を図る広報啓発活動
    - ア 台東4署合同防犯キャンペーン  
大笑いコンビ・レギュラーさんを招き防犯講話を実施
    - イ 関係機関との合同キャンペーン  
防犯協会等の協力団体、金融機関、上野駅職員と協働してチラシ配布等を実施
  - (2) 地域住民との協働
    - ア 町会、商店会の防犯パトロール隊との合同パトロール
  - (3) 児童・生徒を守る対策
    - ア 登下校時の学校警戒  
犯罪・事故を抑止するため、登下校時の警戒を実施
    - イ 地域安全マップの作成
      - (ア) 管内児童館の職員や児童と協働して地域を探索
      - (イ) 危険箇所等を確認して安全マップを作成し、防犯意識を醸成
- 4 協議会からの意見要望の取組結果について
  - (1) マイナ免許証に変わると新しいシステムの導入などでコストがかかり、業者にとって大きな負担となる。今後のマイナ免許証普及について警察の意見が聞きたい。
 

【回答】

    - ア 将来的な利便性を見据えた制度であり、適正に対応していく。
    - イ マイナ免許証読み取りアプリ等の開発が進むなど、システム面での対応が進んでおり、今後普及が進めば不便な点の解消も進むのではないかと考えている。
  - (2) 原動機付自転車の免許証で運転できるバイクが今後125ccまで拡大されると聞いている。電動キックボードや電動自転車の危険運転も増加しているが、より大

きなバイクを運転できる人が増えると危険な状況も増えるのではないか。このような施策は交通安全の観点から好ましくないのではないか。

【回答】

ア 排気ガス規制の強化により50ccバイクが生産中止になることによるバイクの規格・定義の変更であり、免許証制度の変更ではない。

イ 出力が現行の原動機付自転車(50cc)と同等に制御された125ccバイクのみが原動機付自転車として扱われることから、パワーやスピードに大きな変更はない。交通状況に与える影響を注視し、適切に対応していく。

(3) 上野公園の不忍池の周辺で酒盛りをしているホームレスがいて、治安上好ましくないのではないか。通報を受けた警察官が立ち去らせてくれているが、一時的なものであるため、公園管理者と協力して取締り等の対策はできないか。

【回答】

ア 公園での飲酒は禁止されていないので、飲酒のみでの取締りはできない。

イ 迷惑や危険な状況があれば、直ちに110番通報をしていただきたい。

ウ パトロールの強化、通報時の迅速な臨場を実施し、上野公園管理事務所等の関係機関との連携を強化し、対応していく。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容

年末年始における犯罪抑止活動の推進

(1) 官民一体となった合同パトロールの実施

(2) 各種団体・金融機関等に対する防犯講話の実施

(3) 繁華街における事件を抑止する各種活動の実施

ア 悪質な客引きに対する取締り

イ 制服警察官による重点警ら

(4) アメ横での雑踏事故防止

ア 危険が予想される箇所への警戒員の重点的配置

イ DJポリスの運用をはじめとする効果的な広報

ウ 突発要員の効果的な運用

2 協議会からの意見要望等

(1) 犯罪発生を防止するため、制服警察官によるパトロール等の街頭警察活動を強化してほしい。

(2) 年末のアメ横は人流の増加が見込まれるので、雑踏事故や各種犯罪を未然に防止するため、効果的な警戒警備を実施してほしい。

[その他の意見要望等]

1 台東区上野4丁目周辺の一方通行道路を外国人の運転する車両が逆行し、危険な状況も見受けられる。レンタカーを利用する外国人旅行者は交通ルールや標識について理解していないとも考えられるので、何か対策を講じてほしい。

2 松坂屋周辺歩道における自転車の駐輪、逆行といった交通ルールやマナーの逸脱が目立つので、交通マナー遵守のための広報啓発活動や指導取締りを実施してほしい。

その他

令和07年度 第2回 上野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年09月19日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 上野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 管内の治安概況
  - (1) 犯罪の認知と検挙
    - ア 刑法犯の認知・検挙状況
    - イ 強盗事件の認知・検挙状況
    - ウ 外国人による犯罪と検挙状況
    - エ 特殊詐欺発生状況
  - (2) 交通人身事故の発生状況
  - (3) 110番受理状況
  - (4) 拾得物受理状況
- 2 上半期の表彰
  - (1) 盛り場総合対策優秀署副総監賞
  - (2) 国際犯罪総合対策優秀署副総監賞
- 3 その他取組事項
  - (1) JTO強盗事件対処訓練の実施
  - (2) 台東区暴力団追放キャンペーンの実施
- 4 災害対策の推進結果
  - (1) 平素の備え
    - ア 災害用装備資機材の保守点検及び習熟訓練
    - イ 災害用備蓄食料等の保守点検
    - ウ 署員の技能向上
      - (ア) 第六方面警察署合同による重機習熟訓練
      - (イ) 災害対策課特殊救助隊の指導による、実物の建造物を使用した救出救助訓練
  - (2) 関係機関等と協働した災害対策
    - ア 上野公園に所在する集客施設で構成する「上野の杜パートナーシップ」との会議の実施
      - (ア) 災害対策課地域防災係員による、富士山噴火による降灰の影響と備えについての講話
      - (イ) 国内外の災害発生状況のパネル展示
      - (ウ) 地震発生時の対処リーフレット「地震の時はこうしよう」の配布
    - イ 上野災害パートナーシップ企業との合同避難誘導訓練
  - (3) 上野警察署震災警備総合訓練
    - ア 体制構築等
      - (ア) 行方不明者相談窓口設置訓練
      - (イ) 警視庁通信指令センターとの無線通話訓練
      - (ウ) 管内被害状況の把握及び入力訓練
      - (エ) 参集員登録訓練
    - イ 資機材の有効活用及び救助訓練
      - (ア) 災害用装備資機材の保守点検及び習熟訓練
      - (イ) 災害現場を想定した救出救助訓練
    - ウ 緊急自動車専用路確保訓練
      - (ア) 上野交差点の信号機を滅灯
      - (イ) 管内交通ボランティア、企業と合同による交通規制
    - エ 多数死体取扱訓練
- 3 協議会からの意見要望の取組結果
  - (1) アメ横及びその周辺で、路上にテーブル等を出して営業している飲食店があり、緊急車両の通行に支障が出るおそれがあるので、対策を講じてほしい。

【回答】

- ア 交通課を中心としたパトロール及び指導取締りの強化
- イ 台東区、アメ横商店街連合会との問題解決に向けた協議の継続
- (2) 歩道上を通行する自転車が非常に多く、中にはスマホを見ながら走行している自転車もいる。また、スマホのながら歩きをする歩行者も多く、歩行者同士の接触や自転車とぶつかりそうになる歩行者をよく見掛けるので対策を講じてほしい。
- 【回答】
- ア 悪質な交通違反者に対する指導取締りの強化
- イ 正しい交通ルール周知のための広報啓発活動
- (3) 以前、上野駅浅草口前の信号機は青信号が赤信号に変わる際、歩行者に対する注意喚起の音声が出ており、皆信号に従っていたが、現在は音声が出ておらず、信号無視をして横断する歩行者を見掛ける。青信号で進行していた車両が止まることもあるため、事故防止の観点からも注意喚起の音声を流すようにしてほしい。
- 【回答】
- ア 撤去された経緯の説明
- イ 再設置については、効果と必要性を考慮し、検討中

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 秋の全国交通安全運動の推進について
    - 「世界一の交通安全都市T O K Y Oを目指して」のスローガンの下、各種交通対策を挙署一体で推進する。
    - ア 見せる交通街頭配置の強化
      - (ア) 主要交差点における制服警察官の配置
      - (イ) パトカーによる広範囲に及ぶ巡回活動
    - イ 自転車や電動キックボードの違反取締りの強化
    - ウ 上野警察署の交通安全キャラクター「うえのまもるん・まもるンダちゃん」を活用した各種キャンペーンの実施
    - エ 管内企業の交通安全管理者、町会役員、協力団体と連携した、官民一体となった各種対策の推進
  - (2) 全国地域安全運動の推進
    - ア 犯罪抑止対策の推進
      - (ア) 「守ろうよ 私の好きな 街だから」のスローガンの下、各種犯罪被害防止対策を実施
      - (イ) 合同防犯パトロール等、防犯協会等の関係機関、団体との連携による、官民一体となった各種犯罪対策の推進
    - イ 地域住民への防犯意識の浸透と醸成
      - (ア) 各種犯罪被害防止キャンペーンの実施
      - (イ) 防犯講話の実施
- 2 協議会からの意見要望等
  - (1) 秋の全国交通安全運動の推進について
    - ア 主要交差点に制服警察官を配置してほしい。
    - イ 裏路地に至るまでパトカー等の姿を見せて警戒してほしい。
    - ウ 各種キャンペーン、安全教室等のあらゆる機会を通じて広報啓発に取り組み、管内住民の交通安全意識を醸成してほしい。
  - (2) 全国地域安全運動の推進について
    - ア 制服警察官等の街頭活動を強化して、特殊詐欺をはじめとする各種犯罪の防止に努めてほしい。
    - イ 各種キャンペーンや防犯講話等を実施して、管内住民の防犯意識の醸成・高揚を図ってほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 運送業者は飲酒運転防止のためのアルコールチェック等の管理を現行の運転免許証で行っている。今後マイナ免許証になると新しいシステムの導入などでコストもかかり、業者にとっては大きな負担となる。今後のマイナ免許証普及について警察の意見が聞きたい。
- 2 原動機付自転車の免許証で運転できるバイクが今後125ccまで拡大されると聞いている。電動キックボードや電動自転車の危険運転も増加しているが、より大きなバイクを運転できる人が増えると危険な状況も増えるのではないかと。このようなような施策は、交通安全の観点から好ましくないのではないかと。

その他

令和07年度 第1回 上野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年06月06日 午後04時00分～午後05時00分

開催場所 上野警察署 講堂

出席者 協議会委員 9名  
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢について
  - (1) 犯罪の認知と検挙状況
    - ア 刑法犯の認知と検挙状況
    - イ 特殊詐欺の認知状況
    - ウ 外国人の犯罪情勢と検挙状況
  - (2) 交通人身事故の発生状況
  - (3) 110番通報の受理状況
  - (4) 拾得物の受理状況
- 2 春の全国交通安全運動の推進結果について
  - (1) 制服警察官による「見える街頭配置」の強化
    - ア 出勤、登校、帰宅、下校時における主要交差点での配置
    - イ 交通違反や事故が多発する交差点での配置
  - (2) 交通安全意識の向上を図る広報啓発活動
    - ア 交通安全フェスティバル
    - イ 各種キャンペーン
  - (3) 官民一体となった交通対策活動
    - ア 交通安全協会、企業の安全運転管理者との協働
    - イ 交差点や主要幹線道路での合同一斉配置
  - (4) 交通違反取締りの強化
    - ア 電動キックボード、電動自転車に対する交通違反者の取締り
    - イ 自転車、歩行者に対する交通ルールの指導注意
  - (5) 外国人の交通マナー向上
    - ア 日本語学校における外国人向けの交通安全講話の実施とリーフレット等の配布
    - イ 宿泊施設等インバウンド需要が見込まれる各種事業所に対する多言語対応の運転ガイドの設置等の管理者対策
    - ウ 悪質交通違反者の取締りの強化
      - (ア) 交通課と地域課の合同取締りによる交通検問の実施
      - (イ) ウズベキスタン国籍男性によるモベット無免許運転の検挙事例の紹介

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 

災害対策の推進について

  - (1) 平素の備え
    - ア 各種装備資機材の効果的運用
      - (ア) 定期的な整備点検
      - (イ) 資機材習熟訓練
    - イ 管内危険箇所等の把握
 

各機関からの情報や各種資料を集約
    - ウ 発災時を想定した実戦的訓練
  - (2) 発災時の対応
    - ア 迅速的確な救助活動
    - イ 治安維持機能の発揮
- 2 協議会からの意見要望等
  - (1) 平素の備えについて
 

自然災害の発生時に管内住民の生命、身体、財産を守るため、平素から資機材の整備点検と効果的な災害対策訓練を実施して、災害対策の万全に努めてほしい。
  - (2) 防災意識の醸成について
 

各種講義等の広報啓発活動を推進して、住民の防災意識の向上を図ってほしい。
  - (3) 治安の維持について

災害による混乱状況に乗じた犯罪の発生が懸念されるので、治安維持のための対策を講じてほしい。

(4) 緊急車両通行の確保について

アメ横及びその周辺で、路上にテーブル等を出して営業している飲食店があり、緊急車両の通行に支障が生じるおそれがあるので、対策を講じてほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 歩道上を走行する自転車が非常に多く、中にはスマホを見ながら走行している自転車もいる。また、スマホのながら歩きをする歩行者も多く、歩行者同士の接触や自転車とぶつかりそうになる歩行者をよく見かけるので対策を講じてほしい。
- 2 以前は上野駅浅草口前の信号機が青信号が赤信号に変わる際、歩行者に対する注意喚起の音声が出ており、皆信号に従っていたが、現在は音声が出ておらず、信号無視をして横断する歩行者を見かける。青信号で進行していた車両が止まることもあるため、事故防止の観点からも注意喚起の音声を流すようにしてほしい。

その他

令和06年度 第4回 上野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月19日 午後03時00分～午後04時00分

開催場所 上野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 治安情勢について
  - (1) 犯罪の認知と検挙
    - ア 刑法犯の認知及び検挙状況
    - イ 強盗事件の認知及び検挙状況
    - ウ 特殊詐欺の発生状況
    - エ 外国人による犯罪と検挙状況
  - (2) 交通人身事故発生状況
  - (3) 110番受理状況
  - (4) 拾得物受理状況
  - (5) 駐車取締り活動ガイドライン
- 2 上野警察署の令和6年中の年間業績
  - (1) 警視総監賞  
公安部門
  - (2) 副総監賞  
盛り場総合対策
  - (3) その他各部長賞等
- 3 年末年始における犯罪抑止活動の推進結果
  - (1) 官民一体の合同パトロール
  - (2) 管内企業等での防犯講話
  - (3) 各種キャンペーン・街頭活動
    - ア 各商店会、警備会社等と合同による「アメ横」の防犯パレード
    - イ 繁華街における事件事故の抑止
      - (ア) 夜間帯を中心とした制服警察官による重点警ら
      - (イ) 警視庁本部員や機動隊員との合同集団警ら
- 4 年末の雑踏事故防止対策
  - (1) アメ横での警戒警備  
年末4日間、署長指揮による最大体制で実施
  - (2) DJポリスの運用  
整理誘導、注意喚起等の雑踏広報
  - (3) キャリーケース持ち込みの抑制
    - ア 区役所、商店街に対する協力依頼
    - イ 外国人来訪者に向けた多言語広報
  - (4) 有事に備える体制  
突発要員の迅速かつ効果的な運用

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
春の全国交通安全運動の推進について  
「世界一の交通安全都市TOKYOを目指して」のスローガンの下、各種交通対策を挙署一体で推進する。
  - (1) 重点的取組
    - ア 子供が安全に通行できる道路環境の確保
    - イ 見せる交通街頭配置の強化
      - (ア) 主要交差点における制服警察官の配置
      - (イ) パトカーによる広範囲に及ぶ巡回活動
    - ウ 自転車や電動キックボードの違反取締りの強化
  - (2) 効果的な広報啓発

上野警察署の双子のパンダキャラクター「うえのまもるん・まもるンダちゃん」  
を活用した広報啓発活動

- (3) 官民一体となった対策の推進  
管内企業の交通安全管理者、町会役員、協力団体と連携した各種対策の推進
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 悲惨な交通事故を1件でも減らすため、幹線道路における交通違反取締りや見せる街頭配置を強化してほしい。
  - (2) 各種キャンペーン等のあらゆる機会を通じて効果的な広報啓発活動に取り組み、地域住民の交通安全意識を醸成を図ってほしい。
  - (3) 自転車や電動キックボードの交通法規遵守とマナー向上に努めてほしい。
  - (4) 自転車や電動キックボードの交通ルールを外国人観光客に周知させるため、宿泊施設やインバウンド需要が見込まれる事業所等に日本の交通ルールについて多言語で表記したチラシやパンフレットを設置してもらいたい。

[その他の意見要望等]

前にロケバスの路上駐車について改善要望をしたところ、現在は改善されており、迅速的確な対応に感謝したい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 上野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月11日 午後03時00分～午後04時00分

開催場所 上野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 7名  
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢
  - (1) 犯罪の認知と検挙
    - ア 刑法犯、強盗事件の認知及び検挙状況
    - イ 特殊詐欺の発生状況
    - ウ 外国人による犯罪と検挙状況
  - (2) 交通人身事故の発生状況
  - (3) 110番受理状況
  - (4) 拾得物の受理状況
- 2 秋の全国交通安全運動の推進結果
  - (1) 制服警察官による見せる街頭配置の強化
    - ア 出勤、登校、帰宅、下校時の主要交差点での配置
    - イ 違反や事故の多発する交差点での配置
  - (2) 自転車等の指導取締り強化  
自転車、電動キックボードの指導取締りの強化
  - (3) 広報啓発活動
    - ア 台東4署合同交通安全キャンペーン  
俳優・柳沢慎吾さんを招き交通安全講話を実施
    - イ 交通少年団による広報活動  
団員の少年が交通安全をマイク広報
  - (4) 官民一体の交通安全対策
    - ア 交通安全協会、企業の安全運転管理者との協働
    - イ 交差点や主要幹線道路での一斉配置等
- 3 全国地域安全運動の推進結果
  - (1) 防犯意識の向上を図る広報啓発活動
    - ア 台東4署合同防犯キャンペーン  
タレント・AMEMIYAさんによる歌唱、防犯講話
    - イ 関係機関との合同キャンペーン  
防犯協会等の協力団体、金融機関、上野駅職員と協働してチラシ配布
  - (2) 地域住民との協働  
町会、商店会の防犯パトロール隊との合同パトロール
  - (3) 児童・生徒を守る対策
    - ア 登下校時の学校警戒  
犯罪・事故を抑止するため、登下校時の警戒を実施
    - イ 地域安全マップの作成
      - (ア) 管内児童館の職員や児童と協働して地域を探索
      - (イ) 危険箇所等を確認して安全マップを作成し、防犯意識を醸成
- 4 前回会議における意見要望に対する回答
  - (1) 台東区4丁目におけるロケバスの駐車対策
 

【回答】・ 交通執行係及び駐車監視員による重点取締りを継続して実施中  
・ 今後、撮影等の道路使用許可申請に際しては、駐車場所について注意・指導を実施予定
  - (2) 動物園通りにおける駐車車両対策
 

【回答】・ 交通執行係及び駐車監視員による重点取締りを継続して実施中  
・ 周辺施設に対する管理者対策を実施し、付近に注意喚起の看板を設置

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
年未年始における犯罪抑止活動の推進
  - (1) 官民一体となった合同パトロールの実施
  - (2) 金融機関等に対する防犯講話

- (3) 繁華街における事件を抑止する各種活動
  - ア 悪質な客引きに対する取締り
  - イ 制服警察官による重点警ら
- (4) 上野駅周辺及びアメ横での雑踏事故防止
  - ア 危険が予想される箇所への警戒員の重点的配置
  - イ DJポリスの運用をはじめとした効果的な広報
  - ウ 突発要員の効果的な運用
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 犯罪発生を防止するため、制服警察官によるパトロール等の街頭警察活動を強化してほしい。
  - (2) 年末の上野駅周辺やアメ横は人流の増加が見込まれるので、雑踏事故や各種犯罪を未然に防止するため、効果的な警戒警備を実施してほしい。

[その他の意見要望等]

アメ横や周辺の飲食店が路上にテーブル等を出し、通行等に支障を来しているので、対策を講じてほしい。

- 【回答】：
- ・ 引き続き関係団体と連携しながら警告等を実施していく。
  - ・ アメ横商店会、周辺各町会、区役所と合同で効果的な対策を検討中

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 上野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年09月19日 午後03時00分～午後04時00分

開催場所 上野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 管内の治安概況
  - (1) 犯罪の認知と検挙
    - ア 刑法犯の認知・検挙状況
    - イ 強盗事件の認知・検挙状況
    - ウ 外国人による犯罪と検挙状況
    - エ 特殊詐欺発生状況
  - (2) 交通人身事故の発生状況
  - (3) 110番受理状況
  - (4) 拾得物受理状況
- 2 災害対策の推進結果
  - (1) 風水害対策
    - ア 台風シーズンに備えた対策  
災害用装備資機材の保守点検及び習熟訓練
    - イ 管内の危険箇所対策  
冠水及び土砂災害の発生危険箇所の点検と環境整備
    - ウ 署員の技能向上  
災害対策課特殊救助隊の指導による水難救助訓練
  - (2) 関係機関と協働した震災対策
    - ア 上野動物園での猛獣脱走対処訓練
    - イ 「上野の杜パートナーシップ」との連携強化  
(ア) 上野公園に所在する集客施設で構成する「上野の杜パートナーシップ」  
(イ) 災害対策課地域防災係員による「地域防災力」講話  
(ウ) 国内外の災害発生状況のパネル展示  
(エ) 地震発生時の対処リーフレット「地震の時はこうしよう」の配布
- 3 前回会議における意見要望に対する回答
  - (1) 自転車の交通マナー等に関する資料の活用  
【回答】交通課が当署独自の資料を作成し、7月17日、9月17日に各町会へ配付して回覧を実施
  - (2) 歩行者の危険な横断が散見される場所での「見せる街頭活動」  
【回答】： 署員に対して当該場所への立寄りや駐留警戒を指示  
： 当該場所に注意喚起の看板を設置

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 秋の全国交通安全運動の推進
    - ア 拳署一体の推進体制  
スローガン「世界一の交通安全都市T O K Y Oを目指して」のもとに推進
    - イ 見せる交通街頭配置の強化  
交通事故防止及び各種交通違反の取締り
    - ウ 効果的な広報啓発活動の推進  
署独自の交通安全キャラクターの活用
    - エ 自転車、電動キックボードの交通違反取締り強化  
道路交通法の改正等交通ルールの周知と遵守の徹底
  - (2) 全国地域安全運動の推進
    - ア 犯罪抑止対策の推進  
スローガン「守ろうよ 私の好きな 街だから」のもと、各種キャンペーンを積極的に展開
    - イ 官民一体となった対策の推進  
防犯協会等の関係機関、団体との連携による管内の安全安心の実現
    - ウ 地域住民への防犯意識の浸透と醸成

- 各種キャンペーン、防犯講話の実施
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) 秋の全国交通安全運動の推進について
- ア 「見せる街頭活動」強化による悲惨な交通事故の抑止
- (ア) 主要交差点に制服警察官を配置してほしい。
- (イ) 裏路地に至るまでパトカー等の姿を見せて警戒してほしい。
- イ 各種キャンペーン、安全教室等のあらゆる機会を通じて広報啓発に取り組み、管内住民の交通安全意識を醸成してほしい。
- (2) 全国地域安全運動の推進について
- ア 制服警察官等の街頭活動を強化して、特殊詐欺をはじめとする各種犯罪の防止に努めてほしい。
- イ 各種キャンペーンや防犯講話等を実施して、管内住民の防犯意識の醸成・高揚を図ってほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 台東4丁目でドラマ等の撮影がよく行われ、大きなロケバスが駐車して交差点の見通しを妨げているので、道路使用許可の申請を受ける際に注意してほしい。
- 2 周辺施設を利用する車両が動物園通りの両側に駐車して車両が通れないことがあるので対策を講じてほしい。
- 【回答】交通課を中心に検討して対策を講じたい。

その他

- 会議前に警備係による講話を実施した。
- 1 関東大震災について
- 2 予想される首都直下型地震について

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 上野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月12日 午後03時00分～午後04時00分

開催場所 上野警察署 講堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 1名

内 容

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢について
  - (1) 犯罪の認知と検挙状況
    - ア 刑法犯の認知と検挙状況
    - イ 特殊詐欺の認知状況
    - ウ 外国人の犯罪情勢と検挙状況
  - (2) 交通人身事故の発生状況
  - (3) 110番の受理状況
  - (4) 拾得物の受理状況
- 2 春の全国交通安全運動の推進結果について
  - (1) 制服警察官による「見える街頭配置」の強化
    - ア 出勤、登校、帰宅、下校時における主要交差点での配置
    - イ 交通違反や事故が多発する交差点での配置
  - (2) 交通安全意識の向上を図る広報啓発活動
    - ア 交通安全フェスティバル
    - イ 各種キャンペーン
  - (3) 官民一体となった交通対策活動
    - ア 交通安全協会、企業の安全運転管理者との協働
    - イ 交差点や主要幹線道路での合同一斉配置
- 3 桜花期に伴う雑踏警備推進結果について
  - (1) 自主警備の強化依頼
    - 主催者、関係機関等に対して警備員増強などを依頼
  - (2) 官民一体となった警備
    - 自主警備員、上野消防署員との合同パトロールの実施
  - (3) 公園内の円滑な人流の確保
    - ア 主要通路の一方通行規制
    - イ 宴席の場所指定による通路の確保
- 4 下谷神社祭礼に伴う雑踏警備推進結果について
  - (1) 自主警備の強化依頼
    - 主催者、各町会等に対して警備員増強などを依頼
  - (2) 地域住民と協働した駐車対策
    - 当署交通課と各町会等が協働して沿道の事前対策を実施
  - (3) 適正な交通規制
    - 主要交差点の信号操作と幹線道路の交通規制の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - 災害対策の推進について
    - (1) 平素の備え
      - ア 各種装備資機材の効果的運用
        - (ア) 定期的な整備点検
        - (イ) 資機材習熟訓練
      - イ 管内危険箇所等の把握
        - 各機関からの情報や各種資料を集約
      - ウ 発災時を想定した実戦的訓練
    - (2) 発災時の対応
      - ア 適切な情報収集
        - 気象庁等からの各種情報を集約

- イ 管内被害状況の把握
  - (ア) 当庁災害システムの活用
  - (イ) 交番や勤務員からの被害発生状況報告を集約
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 平素の備えについて  
自然災害の発生時に管内住民の生命、身体、財産を守るため、平素から資機材の整備点検と効果的な災害対策訓練を実施して、災害対策の万全に努めてほしい。
  - (2) 防災意識の醸成について  
各種講義等の広報啓発活動を推進して、住民の防災意識の向上を図ってほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 自転車の交通規則等の周知について  
「自転車の正しい乗り方がよく分からない」との声が多いので、自転車の交通法規やマナーに関する資料があれば、町会内の回覧等で活用したい。
- 2 「見せる街頭活動」について  
特定の時間や場所において歩行者の危険な横断を見掛けるので、交通事故防止のため、制服警察官やパトカー、白バイ等による「見せる街頭活動」を実施してほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。